

売れる！副業(プチ起業)から独立開業のススメ！

第1回 「趣味起業」で好きなコトを仕事にしよう！



(社)全日本趣味起業協会
戸田 充広

■はじめに

全6回にわたって、趣味・特技を活かした副業(プチ起業)のコツやノウハウをお伝えする「売れる！副業(プチ起業)から独立開業のススメ！」。記念すべきシリーズ第1回は、『「趣味起業」で好きなコトを仕事にしよう！』をお届けします。

■趣味起業の世界とは？

誰でも好きなことを仕事にできる時代がやってきました。10年以上前、私が「趣味起業コンサルタント」として活動を開始した頃は、まだまだ「好きなことを仕事に？そんなことできるわけないよ」「ふざけてんの？」などと言われたものですが、今ではあちこちで「好きを仕事に」的なコラムを見かけます。また、そうした関連の書籍も増えてきて、本格的な趣味起業時代の到来を感じさせます。

ちなみに、趣味起業というとどのようなものをイメージされるでしょう。これまでに私が関わった具体的なジャンルを挙げさせていただきますと、

【主な趣味起業のジャンル】

- ハンドメイド(作って売る)
- ハンドメイド(作り方を教える)
- カウンセリング
- 整体や美容
- お菓子や食品作り
- ヒーリングや占い

- 絵画や音楽、イラストといったアート系
- PCソフトやスマホ、カメラといった技術系
- セミナーや講演を開催

など、多岐にわたります。

■人生の半分以上は仕事の時間。

誰しも、社会に出ると人生の半分以上は仕事の時間です。もし、その仕事が辛いものであったり、我慢しなければならないものであればどうでしょう？

人生の半分以上が、辛くて我慢を強いられる時間ということになります。

そんな中、副業を始めるとして、その副業までもが大変なものとなると、とてもじゃないですが長続きはしません。ストレスフルな本業に加えて、さらにストレスを抱え込むことになるからです。だからこそ、副業にせよ本業にせよ、あなたの好きなことで、楽しく取り組めるものを仕事にすべきなのです。結局それが人生の質まで左右してしまうことになるからです。

ということで今回は、「好きなことを仕事にするコツ」をお伝えしたいと思います。そもそも、本当に好きなことが仕事になるのでしょうか？

私は趣味起業コンサルタントとして10年以上活動していますが、そのなかで得た確信は、「どんな趣味でもマネタイズは可能」だということです。

つまり、どんな趣味でも収入に変えることができるということですね。

もちろん、趣味のジャンルやレベルによって、収入の額や、収入が生まれるまでにかかる時間は違ってきますが、多かれ少なかれマネタイズは可能なのです。

例えば、私が代表を務める「趣味起業の養成講座」の卒業生には、マネタイズに成功し、副業(プチ起業)から独立開業に至った方々が多くいます。その一部をご紹介します。

- 普通の主婦がキックボクサーのトランクスをハンドメイドして趣味起業。注文殺到で月商100万円を突破。とうとう本業に。
- 営業職のサラリーマンがサーフィン教室を会議室で開催、月収70万円突破で脱サラ。同じようにゴルフや英会話の教室を開催して、今ではコンサルティング会社を設立。
- 副業でドッグマッサージを伝えるセミナーを開催、やがて全国展開に。



各地で講演や講座を開催して、完全独立。

- そのほか、アクセサリ教室や、カウンセラー、レザークラフトなど、さまざまなジャンルで趣味起業を実践し、独立まで至った方が大勢おられます。

つまり、あなたにも趣味起業で成功するチャンスはいくらでもあるということです。

■趣味起業成功のための4つのポイント

では、独立開業できるほど趣味起業で成功するためにはどのようにしたらよいのでしょうか？趣味起業で成功するために絶対に押さえておいて欲しいポイントが4つあります。

趣味起業で成功するための4つのポイント

- ① ぶさいくスタート
- ② 知ってもらう
- ③ 欲しがってもらう
- ④ 全てを楽しむ

ひとつひとつ詳しく見ていきましょう。

① ぶさいくスタート

誰しも、最初は「私にはお金をいただくほどの趣味はない」とか「このレベルの趣味を仕事にするのはちょっと・・・」と、趣味起業をためらってしまう傾向にあります。気持ちはわかりますが、そこで「もっと趣味のレベルを上げてから趣味起業しよう！」と考えるのは間違いです。なぜなら、「もう少し極めてから」が都合のいい言い訳になり、いつまでたっても趣味起業しないまま月日が流れてしまうからです。

例えば「イラストが得意」で趣味起業をします。しかし「私より上手な人はいくらでもいるから、もっとうまくなってから」と考えたとしましょう。でも残念なことに「私より上手な人」は一生いなくなるらないのです。どこまでレベルを上げて、「私より上手な人」は居つづけます。突き詰めると、「ゴッホとシャガール、どっちが上手い？」みたいな話になってしまうのです。だからこそ、レベルを上げてからではなく、今すぐ始めるのが正解なのです。もちろん背伸びする必要はありません。今のあなたのレベルでOKです、できることから手をつけていきましょう。趣味起業しながら並行して腕も磨いていけばいいのです。これを私は格好よくなくても良いという意味を込めて「ぶさいくスタート」と呼んでいます。



② 知ってもらう

「ぶさいくスタート」と同時に、あなたの趣味をビジネスにするには、趣味起業することを、一人でも多くの人に知ってもらう必要があります。飲食店がオープンするにあたって、近隣の多くの住民の方に向けてチラシを撒いて認知度を高めるのと同じですね。方法はいくらでもあります。ブログを使ってもいいですし、SNSなどに投稿するのもいいです。思いきって広告を使っても構いません。とにかくまずは知ってもらうことです。認知度を高めなければビジネスとしての成功は見込めません。



③ 欲しがってもらう

知ってもらうことができれば、次は欲しくなってもらうことが重要です。趣味起業では、ニーズのあるものを売るより、ニッチなものでも「ニーズを生み出して売る」というケースが多くあります。

先述の「会議室でサーフィン教室を開催」もその一例です。わざわざ海じゃない場所、しかも都心の会議室で開催する、その必要性和利便性をしっかり伝えて「欲しくなってもらった」からこそ、大盛況となったのです。

普通のビジネスでは「ニーズのあるものを売る」のが常套手段ですが、それではすぐ真似されますし、価格競争に陥りかねません。趣味起業ならではの切り口で、あなただからこそ提供できるものを売り、ニーズを生み出すことが成果につながるのです。

④ 全てを楽しむ

楽しんで取り組むことが、趣味起業最大のポイントと言えるでしょう。冒頭でもお伝えしましたが、我慢してする副業は続きません。楽しい仕事だから続くのです。自分の趣味を生かすのが趣味起業ですから、楽しくないわけがないですし、楽しんでいるのに、お金をいただけるのですから、こんな幸せなことはありませんよね。

趣味起業に取り組んでいるうちに、もし楽しくなくなってきたら、何かがブレている証拠です。原点に戻って楽しい方向に舵を切りましょう。それが成功の秘訣です。

いかがでしたか？趣味起業で成功するための4つのポイント、駆け足でご紹介しましたので、少し難しく感じられるかもしれませんが、まずは実践してみられることをオススメします。今、凄い成果を出している人たちも、最初から凄かったわけじゃありません。できることから実践して、成果を積み重ねて今に至っているのです。

まずは、あなたの趣味を楽しみながら伝えて、共感してくれる人を増やしましょう。やがて未来のお客様になってくれる人たちです。

くどいようですが、人生の半分以上は仕事の時間です。好きなことを仕事にした人の人生の質はどんどん上がることとなります。ぜひ楽しみながら取り組んで下さいね！



副業についての豆知識(おまけ)

ところで、昨年(2018年)は副業元年としてさまざまなスタイルの副業が注目されました。あなたも何かしらのタイミングで副業特集など目にされたことがあるのではないのでしょうか。そもそもなぜ副業元年と言われたのかを少し整理しておきましょう。2018年1月、厚生労働省がモデル就業規則に記載されている項目を以下のように変更しました。

【変更前】

(遵守事項) 第11条⑥許可なく他の会社等の業務に従事しないこと。

(懲戒の事由) 第62条⑦第11条、第13条、第14条に違反したとき。

【変更後】

2018年1月、モデル就業規則にある「許可なく他の会社等の業務に従事しないこと」を削除したうえで、「労働者は勤務時間外において他の会社等の業務に従事することができる」との規定を新設。

※参照「厚生労働省」ホームページ

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000192188.html>

法令では、従業員10人以上の会社は就業規則を作って国に提出することになっていますが、多くの会社は自力で規則を作るのは大変だということで、厚労省のモデル就業規則を適用しています。

つまり、厚労省がモデル就業規則を改編したことで、追随して副業許可を出す会社が増えるだろうということで、昨年は副業元年と言われたわけです。

ということで、あなたが副業を始められる際も、お勤め先の就業規則はきちんと確認しておきましょう。



◇プロフィール◇

戸田 充広

(社)全日本趣味起業協会代表理事。趣味起業コンサルタント(R)。
経済産業省後援ドリームゲートアドバイザー。

大手旅行会社に12年間勤務後、メキシコ雑貨店として独立するも半年で廃業。その後、手作りのスペイン語教材の販売を開始、これがヒットとなり再び独立。2007年より、好きなことを仕事にすることの楽しさと方法を世に広めるべく「趣味起業コンサルタント(R)」としての活動を開始。これまで約300名以上の趣味起業家を育てる。

【著書】

「決定版！趣味起業の教科書」(マガジンランド)、「副業図鑑」(綜合法令出版社)ほか多数。

【メディア出演・取材歴】

NHK「あさイチ」、フジテレビ「めざましテレビ」、朝日放送「ワイドスクランブル」、TBS「Nスタ」、ABCテレビ「おはよう朝日です」、「キャスト」、「プレジデント」、「婦人公論」、「日経マネー」、「日経WOMAN」、「ケイコとマナブ」、「週刊プレイボーイ」、「Domani」など。